

面積:183,112平方キロ
(日本の本州の約4/5)
(全米50州中19位)
人口:672,591人
(2010年国勢調査)(全米48位)



ノースダコタ州概要

平成23年1月現在
在シカゴ総領事館

政 治

【州政治】

- 知事: ジャック・ダーリンプル
(Jack Dalrymple)(共)
2010年12月就任, 現在1期目
- 議会構成: 二院制
(10年11月選挙結果)
上院議席数47 民主党12 共和党35
下院議席数94 民主党25 共和党69
- 内政状況:
共和党の地盤であり, 1964年以降の大統領選挙では全て共和党候補が勝利している。また州選挙でも圧倒的に共和党が強く, 1980年代半ば~2000年を除き州知事を始めとする州の高位公選職は殆ど共和党で占められてきている。連邦議員選挙では人物で選ぶ傾向が強く, これまで同州選出連邦議員は上院1名, 下院2名とも民主党議員であったが 2010年中間選挙では上下院とも共和党候補が勝利した。特に連邦上院議員に当選したジョン・ホーベンはそれまでに10年間知事を務めており, 知事時代から州民に高く支持されており, 圧倒的な強さで当選を果たした。
2010年12月, ホーベン知事が連邦上院議員に就任するため辞職したことに伴い, 副知事であったジャック・ダーリンプルが知事に就任した。

【連邦政治】

- 大統領選挙人数: 3名
- 2008年大統領選挙における勝利政党:
共和党(得票率53.3%)
- 連邦上院議員(議席数2名)
ケント・コンラッド(Kent Conrad)(民)
ジョン・ホーベン(John Hoeven)(共)
- 連邦下院議員(議席数1名)
リック・バーグ(Rick Berg)(共)

経 済

【州経済】

- 主要産業
・農業: 穀物(小麦, 大豆, トウモロコシ, ビート等)
・食品加工, 機械製造
・鉱業: ガス, 石油, 石炭
- GDP: 319億ドル(2009年)
- 1人当たり個人所得: 40,727ドル(2009年)
- 失業率: 3.8%(2010年12月)
- 輸出額: 2,193百万ドル(2009年)
- 輸出品目: 一般機械, 農産物, 加工食品, 石油・ガス
- 輸出相手国: カナダ(57%), メキシコ(9%), オーストラリア(5%), カザフスタン(2%), インド(2%)
- 予算: (2009年: 出典 US Census Bureau)
歳 入: 4,372百万ドル
歳 出: 4,487百万ドル
累積赤字: 1,752百万ドル
- 経済状況
冬の厳しい寒さと少雨を活かした春小麦やデュラム小麦の生産が盛んで, 小麦生産量ではカンザス州と米国内の首位を争っている。小麦, 砂糖, 食肉等の食品加工や農機具等の機械製造, 天然ガス, 石油, 石炭等の鉱業も盛んである。

【対日経済】

- 対日輸出額: 20百万ドル(2009年)
- 主要輸出品目
農産物, 加工食品, 一般機械
- 日系企業の進出状況
5事業所(2009年10月現在)

日本との関係

- 全般
中西部の中心から離れ, 気候が厳しいこともあり, 長らく日系企業からの投資は実現していなかったが, 2006年, 初めて日系企業による投資(機械製造業)がなされた。
- 要人往来
特になし。
- 文化, 広報関係:
日本より若干の学生, 研究者がノースダコタ州内の大学に留学しており, 特に東海大学は全日空の協力の下, ノースダコタ大学と留学提携を結び学生を送っている。
- 在留邦人数(2011年1月18日現在)
144人
- 姉妹都市関係(1)
鹿沼市(旧栗野町)ーグランドフォークス
1998年, 旧栗野町と姉妹都市締結。2006年, 栗野町が鹿沼市と合併後, 2007年10月17日, 鹿沼市とグランドフォークス市との間で「友好交流に関する覚書」に調印。青少年の教育交流が中心。グランドフォークス市Sertoma Park内に旧栗野町より寄贈された日本庭園がある。